

持続的生物生産領域助教公募

平成 24 年 1 月 10 日

各国公私立大学（学部）長 殿
各関係機関の長 殿

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター
教員候補者選考委員会 委員長 佐藤 冬樹

教員の公募について（依頼）

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター（以下、センターという）では、下記の要領により教員を公募することになりました。つきましては貴学・貴施設関係者に周知くださいますとともに、適任者をご推薦いただきたくよろしくお願い申し上げます。

記

1. 職種：助教（任期付き） 1 名

本センターでは助教に 5 年の任期を付しており、審査のうえさらに 5 年間の再任を認めることがあります。採用から 5 年の間に、昇任審査で認められれば准教授（任期なし）に昇任可能です。昇任審査は助教の再任後にも受けることができます（備考 1 参照）。

2. 所属・分野等：（備考 2、3、4 参照）

担当ステーション：森林圏ステーション

教育研究部：持続的生物生産領域

大学院：環境科学院 生物圏科学専攻 森林圏環境学コース

3. 勤務地：森林圏ステーションの北管理部、南管理部、天塩・中川・雨籠・苫小牧・和歌山研究林のいずれかに勤務することになります。それぞれの住所は次のとおりです。

北管理部	〒096-0071	名寄市字徳田 250 番地
南管理部	〒060-0809	札幌市北区北 9 条西 9 丁目
天塩研究林	〒098-2943	幌延町字問寒別
中川研究林	〒098-2501	音威子府村
雨籠研究林	〒074-0741	幌加内町字母子里
苫小牧研究林	〒053-0035	苫小牧市字高丘
和歌山研究林	〒649-4563	和歌山県古座川町平井

4. 応募資格・条件

- (1) 博士の学位を有する方。
- (2) 森林動態，森林環境機能，森林生物保全，地域資源管理の 4 つの研究分野のうちいずれかにおいて、優秀な業績・研究能力を有する方（備考 5 を参照）。
- (3) 研究林を積極的に活用した森林保全や環境保全などに関する共同研究の企画・遂行に積極的に参画するとともに、大学院教育を担当し、さらに全学教育や社会教

育などにも主体的に参加して、学生や地域社会に対する教育に尽力していただける方。

- (4) 研究林で実施している長期生態系観測網を活かした教育研究プログラムを、技術職員等とともに組織的に推進していただける方。
- (5) 森林圏ステーションの地方施設管理やセンターのフィールド管理に意欲と責任感を持って参画していただける方。過疎地域での生活、研究、社会教育を含む地域との諸関係などを十分に全うできる方。

5. 応募書類

- (1) 履歴書 1通(顔写真つき)
- (2) 研究業績目録 1部
学術論文(査読付き)、学位論文、著書、総説、その他(査読なし)に分けて記載してください。また、国際的・全国的シンポジウムのオーガナイザー、招待講演、各種受賞、競争的研究費や受託研究費の獲得状況など、研究活動に伴う事項も記載してください。
- (3) 主要論文の別刷またはコピー 5論文以内(いずれも6部ずつ)
- (4) これまでの教育研究の実績(1,000字以内)1部
上記主要論文を入れて簡潔に記述してください。
- (5) 応募に当たっての抱負など(1,000字以内)1部
就任後における教育研究の抱負、センターないし森林圏ステーションの運営等に関する抱負などを記述してください。

6. 応募書類提出先

〒060-0811 札幌市北区北11条西10丁目
北海道大学北方生物圏フィールド科学センター
係長(人事担当)
「森林圏助教公募」と朱書きし、書留で郵送してください。
応募書類は原則として返却しません。

7. 選考方法:

書類選考を中心としますが、必要に応じて面接を行うこともあります。ただし、面接に際して交通費等は支給しませんので、あらかじめご了承ください。

8. 応募期限:平成24年3月9日(金)必着

9. 採用予定日:平成24年7月1日以降のできるだけ早い時期

10. 問い合わせ先

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター
森林圏ステーション 佐藤 冬樹 (f-satoh@fsc.hokudai.ac.jp)

<備考>

- (1) 本制度運用の目的は、助教に採用する時点で将来の准教授昇任を期待した選考をおこない、高い能力と強い向上心をもつ若手研究者に実力を発揮する場を提供することにあります。
- (2) 北方生物圏フィールド科学センターは研究林、農場、牧場、植物園、臨海実験所などの施設を統合して平成13年度に設立された学内共同利用施設です。教員は森林

圏ステーション（本公募のステーション） 耕地圏ステーション、水圏ステーションのいずれかに所属するとともに、生物資源創成領域、共生生態系保全領域、持続的生物生産領域、生物多様性領域、生態系機能領域、生物群集生態領域からなる教育研究部のいずれかに所属して、教育研究およびセンターの管理運営に当たっています。北方生物圏フィールド科学センターについてはセンターホームページ（<http://www.hokudai.ac.jp/fsc/>）を参照して下さい。

- (3) 森林圏ステーションでは、森林動態、森林環境機能、森林生物管理、地域資源管理の4つの研究分野からなり、平成24年1月1日時点では教授6名(特任教授含む)、准教授6名、助教4名で構成されています。森林圏ステーションの詳細については北方生物圏フィールド科学センターのホームページを参照してください。
- (4) 大学院教育は平成17年度に発足した環境科学院に所属しており、本公募で採用された教員は同学院生物圏科学専攻森林圏環境学コースを担当することになります。環境科学院の詳細については環境科学院ホームページ(<http://www.ees.hokudai.ac.jp/>)を参照してください。
- (5) 本公募はできるだけ幅広い研究分野から、優秀な人材を募集します。森林を対象に（植物，動物，物質循環，資源管理，森林政策を含む）野外調査を主体にした研究を展開される方の応募を期待しています。